

ちょっと気になるデータ

# 休業者の状況

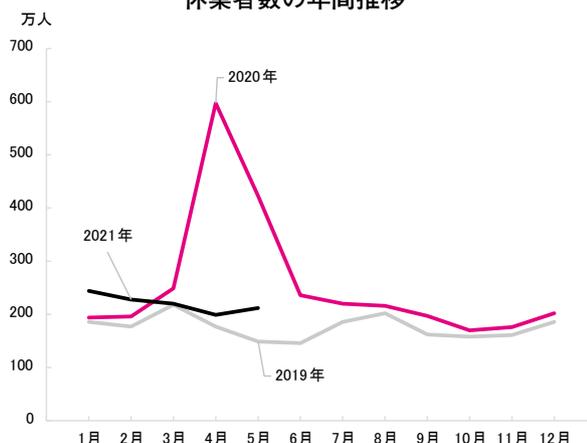
## — 労働力調査(基本集計)2021年5月分結果から —

2021年6月29日に総務省統計局から「労働力調査(基本集計)」の2021年5月の結果が公表された。その中から休業者の結果<sup>注</sup>を紹介する。

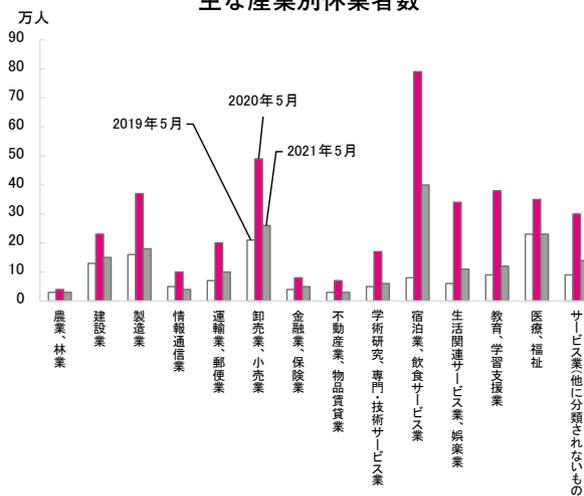
2021年5月は、15歳以上人口が11058万人、うち労働力人口が6879万人、非労働力人口が4171万人となっている。労働力人口のうち、就業者数は6667万人、このうち休業者数は212万人となっている。

休業者数について、2019年、2020年、2021年の年間の推移をみると、2019年から2020年2月までは200万人前後で推移していたが、2020年3月は249万人、4月は597万人、5月は423万人と大幅に増加した。その後は減少して再び200万人前後で推移し

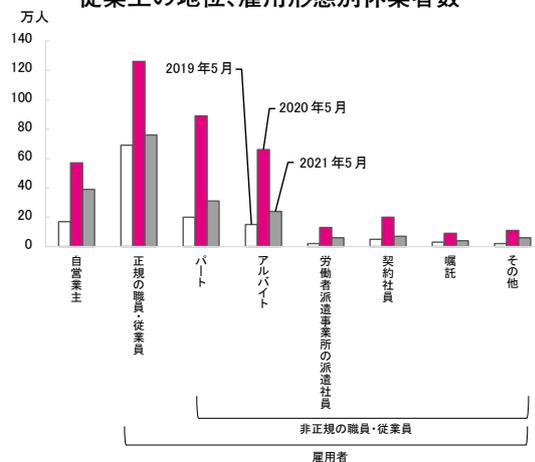
休業者数の年間推移



主な産業別休業者数



従業上の地位、雇用形態別休業者数



ている。

2021年5月の主な産業別の休業者数をみると、「宿泊業、飲食サービス業」で40万人、「卸売業、小売業」で26万人、「医療、福祉」で23万人などとなっている。前年同月と比べるとどの産業においても減少しているものの、前々年(2019年)5月と比べると依然として増加している産業もあり、とくに「宿泊業、飲食サービス業」では増加幅が大きい(前々年同月増減+32万人)。

従業上の地位別、雇用形態別の休業者数をみると、「自営業主」で39万人、「雇用者」で163万人、「雇用者」のうち「正規の職員・従業員」で76万人、「非正規の職員・従業員」で77万人となっている。「非正規の職員・従業員」の内訳では、「パート」で31万人、「アルバイト」で24万人などとなっている。どの従業上の地位、雇用形態においても前年同月に比べると減少しているが、前々年同月と比べると増加している。

注 休業者とは、仕事を持ちながら、調査週間に少しも仕事をしなかった者のうち、1.雇用者で、給料・賃金(休業手当を含む。)の支払を受けている者又は受けることになっている者。2.自営業主で、自分の経営する事業を持ったまま、その仕事を休み始めてから30日にならない者。「労働力調査(基本集計)」では、2020年4月分結果の公表時から、追加参考表として休業者の内訳の統計表が公表されている。

(調査部 統計解析担当)